

神奈川県支部

中小企業向けの支部会員グループによるコンサル商品の調査・研究

中小企業診断士も自立が求められている現在、その前提として、中小企業経営者を各分野で「高い専門性をもって支援」できるスキル蓄積が必要となる。神奈川県支部では、研究会・同期会等で培われた人脈と異なる背景を持つ支部会員のスキルにより小グループを結成し、従来からコンサル商品の開発を行ってきた。

(社)中小企業診断協会創立50周年を記念する年に当たり、すでに開発し実績を上げているもの、現在開発が進行しているもの、この機会に開発を試みるものなどを集大成することにした。すべてのコンサル商品開発グループに登録をお願いし、各コンサル商品の概要を

誰に：対象顧客とそのニーズ

何を：提供商品・サービスの価値

どのように：導入できる具体性

の視点から丁寧にわかりやすく、6ページ以上10ページ以下の制約において著述をしていただいた。

その結果として、次表のように7つの分野において、20商品開発グループによる27のコンサル商品を、本報告書に収録することができた。また、これらの27コンサル商品は、創立50周年記念の神奈川県支部事業として平成16年12月12日に行われた「かながわ中小企業パワーアップフェア」においても発表された。

分 野	収録論文数	グループ数
1. マーケティング・街づくり	4	4
2. ベンチャー・企業再生	4	4
3. 生産・マネジメントシステム	4	3
4. 人事・労務	3	1
5. 今日のテーマ	4	4
6. 教育・訓練	5	5 (重複1)
7. IT支援	3	3 (重複3)
合 計	27	24 (重複4)

いずれのコンサル商品も、現在、中小企業経営者を高い専門性をもって支援できる内容であり、会員間での共有化を行い、今後さらなる実践経験によりブラッシュアップすることが望まれる。また、本報告書が中小企業経営者の皆様やその支援機関の方々にも少しでもお役に立つことができれば幸いである。